



広報

うまじ

第318号

令和3年4月1日発行



馬路村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



▲令和3年3月10日撮影（朝日出地区）

春を告げる菜の花

完成！馬路村集会センターうまなび . . .	2~5
令和3年度一般会計当初予算	6・7
聖火が村にやってきた！	
ゆず林鉄expo2021開催	8
保健師便り・保育所コーナー	9
おらが村の学校便り®	10・11

目次

地域おこし協力隊	12
中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会 . . .	13
お知らせ	14
行事予定表	15
村内あちらこちら・村のできごと . . .	16

完成!

馬路村集会センターうまなび



令和3年3月、馬路村役場の隣に「馬路村集会センターうまなび」が完成しました。

この施設は、これまでの馬路村就業改善センターに代わり、村の公民館的な位置づけとして、村民が集い、学び、活動の拠点となる木造(一部2階建て)の建物です。1階には大ホール、図書室、会議室、調理室、馬路村教育委員会の事務室が、2階には倉庫が設けられています。

令和3年4月26日(月)から供用を開始します。地域のコミュニティ活動や文化活動、イベント等、積極的にご利用ください。

施設概要 建設工事費4億3千4百万円、延床面積937.7㎡、浄化槽70人槽、防火水槽40 t、非常用発電機38.0KVA(燃料タンク1,900ℓ)、耐震等級3(建築基準法の1.5倍)
施工：小松建設株式会社(高知市) 設計：上田建築事務所(高知市)

施設の名称について

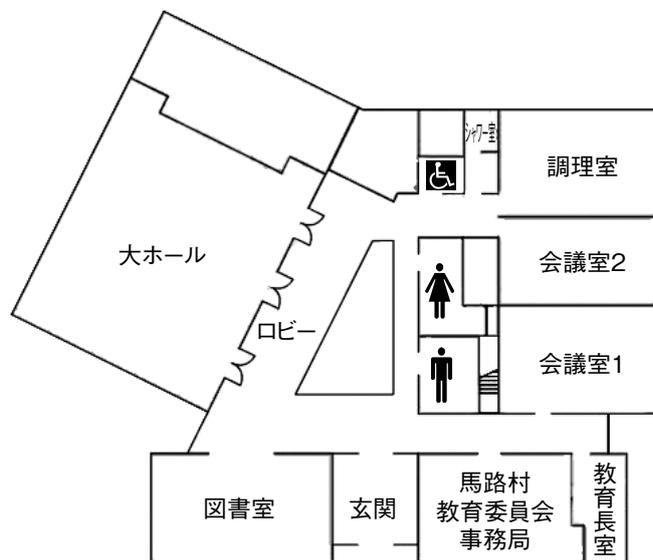
馬路村多目的施設(仮称)として計画・工事が進められてきたこの施設。村民の皆さまから応募いただきました名称の中で、馬路小学校の上治愛璃さんから「みんなのしゅうかいセンター」と、長野まるさんから馬路と学び、そして未来への道しるべであるナビゲーションを造語として「うまなびセンター」と提案いただきました。この2つの案を採用し、「馬路村集会センターうまなび」というすてきな名前になりました。



各施設の配置

会議室・調理室棟、大ホール棟、図書室・教育委員会事務室棟の3つの棟で構成されています。

玄関から見える中央の光庭を囲んで、明るく集いやすい「つながりの場」として気軽に立ち寄れる場となっています。



玄関



訪れる人を迎えてくれる空間です。

小さなお子様から年配の方まで、誰もが安全に利用できるよう、段差を設けないバリアフリー設計となっています。

大ホール



大ホールの天井を支える斜めの柱は、山の稜線や蛇行する川の曲線をイメージしたデザインで、窓からは安田川と三宝山など村の自然が楽しめます。

ふんだんに使用された木材に囲まれているおかげで、広々としっとりもぬくもりのある雰囲気となっています。

図書室



照明が多く配置された明るく落ち着いた空間となっています。一段高い畳スペースは、くつろぎながらの読書や、絵本の読み聞かせにご利用ください。

【開室時間：午前9時から午後9時まで】

村の蔵書だけでなく、高知県立図書館から貸し出しを受けた図書も定期的に入れ替えられます。



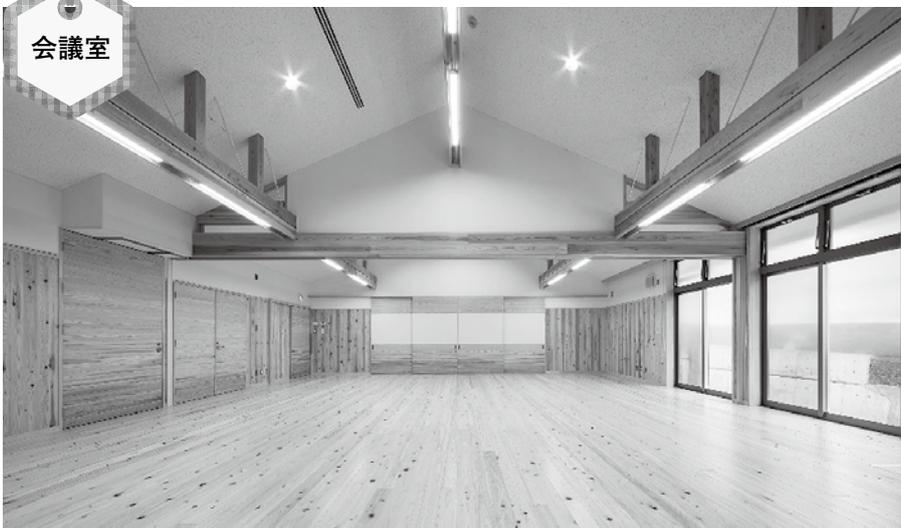
調理室



白を基調とした清潔感のある明るい空間に、3つの調理台が広く配置されています。

料理教室や地区の集まりなど、いろいろな機会積極的にご利用ください。

会議室



広い会議室の中央を仕切ることによって、2つの会議室としても使用できます。

地域のコミュニティ活動や各種研修にご活用ください。



教育委員会
事務室

*大ホール・会議室・調理室の利用希望は、教育委員会で受け付けています。

*使用できる時間は午前9時から午後10時までで、1時間単位で使用料がかかります。団体・活動内容によっては 25/100~100/100の減免があります。(詳しくは教育委員会まで問い合わせください。電話⑧44-2216)

使用料

区分	基本使用料 (1時間につき)	冷暖房使用料 (1時間につき)
大ホール	1,200円	400円
会議室1	400円	200円
会議室2	400円	200円
調理室	400円	200円

馬路村役場の機構改革について

第2期馬路村まち・ひと・しごと創生総合戦略の4つの基本目標（「魅力的なしごとをつくる」「村外の人々とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「魅力的な地域をつくる」）の達成に向けて、産業振興業務と地方創生業務を一体的に実施するため、令和3年4月1日付で産業建設課と地方創生課を再編して建設課と地域振興課としました。

再編前

産業建設課 電話⑧44-2336

主な担当業務

農林水産業、農業委員会、商工業、観光、土木及び建築、道路・橋梁及び河川、簡易水道、その他産業経済の振興に関する事項

地方創生課 電話44-2277

主な担当業務

まち・ひと・しごと創生総合戦略、村の総合企画及び調整、その他地方創生に関する事項



再編後

建設課 電話⑧44-2336

主な担当業務

農業委員会、土木及び建築、道路・橋梁・河川、簡易水道、その他建設に関する事項

地域振興課 電話44-2277(4月24日まで)
電話⑧44-2114(4月26日から)

主な担当業務

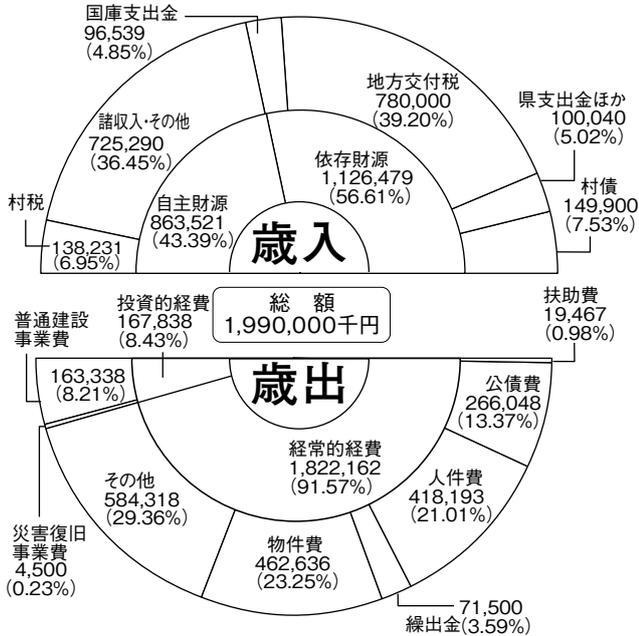
農林水産業、商工業、観光、まち・ひと・しごと創生総合戦略、村の総合企画及び調整、その他地域振興に関する事項

令和3年度 一般会計当初予算 19億9千万円

近年、本村の財政状況は、地方交付税の減少に伴い大変厳しい状況が続いていますが、令和3年度以降の地方交付税には令和2年度に実施した国勢調査の結果が反映されるため、さらに減額となることも考えられ、引き続き財政見直しは厳しいと考えています。

そのような中、本村は「第2期馬路村まち・ひと・しごと総合戦略」に定めた基本目標の達成に向けた取組をさらに推進するため、令和3年度からは産業振興業務を地方創生業務と一体的に実施することとし、産業建設課及び地方創生課を再編し、「建設課」および「地域振興課」として、より一層効果的な事業執行に努めていきます。

そして、南海トラフ地震対策である「住民の安全・安心な暮らしの実現」のための施策や、新型コロナウイルス感染防止対策等の推進を含む「住民の健康と福祉の向上」に対する施策においても、職員一丸となって取り組んでいきます。



前年当初比

9.67%減

本年度の当初予算は1,990,000千円で、前年度2,203,000千円との比較では213,000千円(9.67%)の減額となっています。

【歳入】

歳入の状況は、依存財源が1,126,479千円(構成比56.61%)、自主財源は863,521千円(構成比43.39%)となっています。前年度比では、依存財源は292,974千円の減額、自主財源は79,974千円の増額となっています。

地方交付税においては、本年度から令和2年国勢調査の結果が反映されますが、調査結果が明らかでないため、当初予算においては前年度並みの普通交付税700,000千円、特別交付税80,000千円を計上しました。

基金からの繰入金は403,912千円で前年の374,672千円と比較すると29,240千円(7.80%)の増額としており、近年の普通交付税の減による財源不足を補うために、財政調整基金で64,112千円、減債基金で100,000千円を繰り入れしています。

今後の財政運営においては、国・県の補助金・交付金等の特定財源を確保し、交付税措置のある有利な起債やふるさと応援基金等の特定目的基金の活用を図りながら、健全な財政の堅持に努めます。

【歳出】

性質別にみると、経常的経費は1,822,162千円で、前年度に比べ12,199千円(0.67%)の増額となっています。投資的経費は167,838千円で、前年度に比べて225,199千円(57.30%)の減額となっています。

目的別では、増額した主な費目は総務費、諸支出金、商工費であり、減額した主な費目は教育費、消防費、農林水産業費となっています。減額の主な要因は、昨年度まで実施していた多目的施設建築事業等が完了となったことによるものです。一方、令和3年度の新たな事業として、日浦地区分譲宅地造成事業、サテライトオフィス整備事業等を実施します。

財源に限られ厳しい財政状況ですが、事業の見直し・再構築を行いつつ、効果的に事業を執行していきます。

《取り組む主な事業》

総務課

戸籍や選挙、税務、消防・防災対策、財務等自治体としての基礎的な事務を着実につかさどりつつ、職員の資質向上と適正で効率的な行政の推進に努めます。

○防災事業の推進

耐震診断・耐震設計の無料化、耐震改修工事・コンクリートブロック塀の安全確保への補助金により、各家庭の耐震化を強く推進し、家屋の倒壊による被害軽減を図ります。

健康福祉課

村民の誰もが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らしていくことができる村づくりを進めます。その基本となる「第3期馬路村地域福祉計画」の策定と、引き続き新型コロナウイルス感染症

○健康寿命の延伸

特定健診・健康診査・がん検診・歯科検診の受診率向上に努めるとともに、糖尿病性腎症予防プログラム及び、糖尿病性腎症患者への保健指導により、重症化予防に取り組みます。また、フレイル予防として、口の機能低下に起因する心身の機能低下の予防を強化します。

○子どもを守り育てる

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制として、総合的な情報提供や、相談窓口となる「子育て世代包括支援センター」を産み育てられる環境を整備し、気軽に利用できるよう周知します。

建設課

○道路の基盤整備

本村では地理的条件から台風や豪雨による道路被害が発生しやすいことから、村内で生活をするためには道路の適切な整備が不可欠です。そのため、村道は国の社会資本整備総合交付金を活用して、長寿命化計画に基づき、交通の要となる村道の橋梁及び構造物の補修を引き続き施工していきます。本年度は、明善橋補修工事と平野線の法面構造物補修工事や中ノ川線落石防護対策工事を行っていく予定としています。

林道も国の補助事業を活用して、改良計画や長寿命化計画に基づき、城山栃谷線改良工事や朝日出線と城山栃谷線の橋梁補修測量設計委託の実施を予定しています。

農道や農作業道の維持修繕、村単小規模事業による基盤整備を引き続き実施して、農家の作業効率化を進めていきます。

地域振興課

○サテライトオフィス整備

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、都市部を中心に働き方改革が進められ、都市部に本社を置

令和3年度村民一人当たりの一般会計予算額

2,417,983円/人
(19億9千万円/27年度国勢調査人口823人)

消防費 79,536円 中芸消防署(消防・救急) 	農林水産費 173,959円 農道、林道、村単小規模など 	総務費 503,265円 住民票、戸籍、選挙、統計、有線放送、交通安全など 	
教育費 186,402円 小中学校、教育委員会 	商工費 203,719円 観光、商工会、納涼祭など 	民生・衛生費 462,482円 保育所、健診、ごみ処理など 	
災害復旧事業費 5,468円 農地・道路災害など 	土木費 151,380円 村道、河川管理、公営住宅など 	その他の経費 651,772円 議会、借金返済など 	
令和2年度末 基金残高見込み	16億円	令和2年度末 地方債残高見込み	24億6千万円
一人当たり貯金額	1,944,107円	一人当たり借金額	2,989,064円

○分譲宅地整備

移住・定住を希望する人がいても、ニーズに合った住居がなければ実行されないことから、住居選択の幅を広げられるように宅地を分譲します。

○農業振興

ユズの生産基盤の強化を図るため、ユズ苗の新植、運搬機等への補助を継続し、

きながら、地方に新たなオフィスを設置する「地方型サテライトオフィス」が注目されており、本村においても、移住や関係人口の増加を図ることを目的に、馬路地区にて、バンガローを改修してのサテライトオフィス整備を行います。

農家所得の向上及び環境整備を進めていきます。

基幹産業である馬路村農協のユズ加工品販売事業の売り上げ増加に取り組みすることで、ユズ農家や村民の所得向上、雇用の拡大につながることから、更なる商品の開発・製造を支援することとし、ユズ種子油等の成分を利用した機能性食品等の研究開発への補助や、昨年整備した高性能のユズ皮粉砕機や乾燥施設を活用した商品開発を支援していきます。

またシカ・サル等による農作物等の被害への対応として、金網柵等による鳥獣被害対策を引き続き行い、猟友会等に協力要請して駆

除を行うとともに、県や関係機関との連携を図っていきます。

○林業振興

令和元年度から適切な森林の経営管理を進める「森林経営管理制度」や、市町村が実施する森林整備やその促進のための財源とできる森林環境譲与税制度が開

村では森林環境譲与税を活用し、馬路村森林組合と連携した森林経営意向調査の実施や、林業で働きやすい環境整備を図る担い手確保対策事業、倒木等による村道や電線など重要インフラへの被害を防ぐ重要インフラ施設周辺整備事業に取り組みしていきます。また、森林経営計画に基づき施業集約化と効率的な路網整備を促進し、山林所有者の所得向上につながる森林施業を支援していきます。本年度は、魚梁瀬小石川山、馬路ウハヒラ地区、西裏・峠山地区で間伐等を実施する予定です。

新たな森林経営の方法として、低投資で行える自伐型林業の導入に向けて、調査研究・検討を進めていきます。

○観光・商工振興

アフターコロナを見据え、

馬路温泉、魚梁瀬森林公園、馬路・魚梁瀬両森林鉄道等の利用を推進するとともに、高知県と連携して観光客の誘致を目指します。また、一般社団法人高知県東部観光協議会と連携を強化して、観光資源を活用した交流人口の拡大を図っていきます。ふるさと納税は、引き続き村内の事業者・生産者との連携を図り、魅力ある返礼品を提供するとともに、寄付者の増加に向けて、新たな返礼品の開発、連携外部サイトの拡充、馬路村ファン等への情報発信などに取り組み納税額の増加を目指します。

教育委員会

新しい施設「馬路村集会センターうまなび」の完成に伴い、村民が集い、学び、活動できる施設として、運営に努め、利用の支援を強化します。

また、地域に根差したスポーツ活動の推進に向けて、馬路村村民運動場の防球ネット等の改修工事に取り組みます。

学校運営では、子ども一人一人にタブレットを活用した学習の推進に取り組みます。そして、学校での学びを地域や社会で生かせるよう「生きる力」を育みます。

聖火が村にやってきた！

〜東京2020オリンピック聖火展示〜

令和3年3月1日、馬路体育館にて、東京2020オリンピック聖火の展示が行われました。平日昼間の小雨が時折降る中での開催となりましたが、村内外から、計339人の方が会場を訪れました。

この事業は、東京2020オリンピック聖火リレーに先駆け、国の事業採択となった14道府県のみで行われ、県内では宿毛市、三原村、高知市、馬路村、土佐町の5市町村で実施されました。

間近で聖火を見られる貴重な機会とあつて、展示開始の30分前から受け付けをする村民の姿も見られました。村内の保育園児から中学生までの子どもたちも会場に足を運び、大勢の警察官のいる厳戒態勢に少し緊張しながら、初めて目にする聖火に目を輝かせていました。

高知県の聖火リレーは、令和3年4月19日から20日まで行われます。残念ながら馬路村はコースには入っていませんが、馬路村の推薦ランナーとして相名地区の乾まりのさんが参加しますので、応援をよろしく願います。



▲聖火をバックにしてポーズに力が入る

ゆず林鉄 expo2021開催

令和3年2月13日から21日まで、高知城歴史博物館にて、ゆず林鉄 expo2021が開催され、延べ625人の方が訪れました。

中芸5町村にまたがる魚梁瀬森林鉄道をテーマに、中芸のゆずと日本遺産協議会主催のゆず林鉄 expo2021が開催されました。魚梁瀬森林鉄道の名にふさわしく、馬路村関連の催しが多く盛り込まれていました。

中芸5町村にまたがる魚梁瀬森林鉄道をテーマに、中芸のゆずと日本遺産協議会主催のゆず林鉄 expo2021が開催されました。魚梁瀬森林鉄道の歴史や魅力がわかりやすく伝えられていました。また、アンケートへのお礼として来場者に渡されたごっくん馬路村も大変好評で、良いPRになったと思います。



▲東谷組合長によるトーク「中芸ゆずの歴史」

馬路村農業協同組合東谷組合長によるトーク「中芸ゆずの歴史」や地域おこし協力隊の上村菜々子さんのライブペインティング



▲杉ぼっくりによる劇「森林鉄道物語」

保健師便り

防げ！フレイル(食事編)

フレイルを予防するためには筋肉量が重要です。筋肉量は加齢に伴って減少しますので、筋肉をつくる働きを食事で助けてあげることが大切です。

今回は、食事に関する「フレイル予防」で特に重要な栄養素を二つご紹介します。

①タンパク質

タンパク質は筋肉合成に関わる栄養素です。必須アミノ酸をバランス良く含んでいるタンパク質を「良質なタンパク質」と呼び、代表的な食品として、肉、魚、卵、乳製品、大豆が挙げられます。

1日に必要なタンパク質量は適正体重が50kgの人は50gが推奨されており、この量は毎食「手のひら1枚分」の量を目安に摂取すればよいといわれています。



手のひら1枚分



②ビタミンD

ビタミンDは骨粗しょう症予防だけでなく、近年、ビタミンDが筋肉の合成を助ける働きがあるロイシンという必須アミノ酸の筋肉合成作用を促進していることがわかり、注目されています。

ビタミンDを含む主な食品としては、イワシ、サンマなどの魚、きのこ類などがあります。

ビタミンDは日光(紫外線)を浴びることによって体内で合成されるので、天気の良い日には日光浴や散歩を試みるのもおすすめです。

バランスの良い食事と運動を合わせ、フレイル予防の参考にしてください。



「フレイルとは」

- まだ介護は必要ないけれど、
 - なんとなく体調が優れない
 - 足腰や口周りに不安がある
 - 人付き合いがおっくう...など
- 年齢とともに生じる心身の衰えのことを指します。

(参考)日本サルコペニア・フレイル学会
ガイドライン

保育所コーナー

キラキラと笑顔ががやくうまじっこ 馬路保育所

2月の少しずつ暖かさを感じるようになってきた頃。

馬路保育所では、新型コロナウイルス感染症対策に配慮し入場制限など保護者のご理解、ご協力のもと、発表会を開催しました。『保育者と一緒に楽しむ』『保育者や友達と一緒に楽しさを共有する』『自分のイメージを表現する楽しさを体験する』等の保育目標の中で、子どもたちの姿に寄り添いながら練習を重ねてきました。

恥ずかしがる姿、お母さんを追いかけてくる姿も、子どもたちの大事な発達の一つ！温かい応援やまなざしをありがとうございました。成長を感じる場面がたくさんあったすてきな発表会となりました。



りすぐみ(0・1・2歳児)



ぞうぐみ(5歳児)



最後の発表会！
かっこよく！
すてきに決まったね！

みんなで歌って踊って
たのしかったね！

ドキドキしたけど
がんばったよ！



きりんぐみ(3・4歳児)

1日入学楽しかったよ！

4月からいよいよ1年生♪
小学校で校長先生の話の聞いたり、学校探検をしたり...

1年生に教えてもらいながら鉛筆を持つ練習もしました。保育所でしてきた経験を自信につなげ、元気いっぱい1年生になってね！





おらが村の学校便り 70

村を巣立った中学生

馬路村で成長し、馬路村を巣立つ僕たち私たち

3月13日には馬路中学校で、続く14日には魚梁瀬中学校で卒業式が行われ、希望を胸に3年生が巣立ちました。今回の「おらが村の学校便り」では、その卒業生に中学校での思い出や将来の夢を語ってもらいました。

魚梁瀬中学校

中学校で一番心に残っているのは、ギターを僕の趣味にしてくれた「魚中バンド」。フェスティバル魚梁瀬や発表会などで、中学生全員で演奏を披露してきました。忘れられない曲はギターとベースで初めて演奏した「slow & easy」と「stand by me」。今まで続いたのはこの2曲のおかげです。高校生活になったら、友達を百人つくりたいです。そして、コロナに負けないよう、健康第一に、将来なりたい職業に向かって食に関する専門的な知識を身につけたり、同じ夢や目標を持った人と一緒に学びを深めたりしていきたいです。



井上 奏磨 (そうま 奏磨)



馬路中学校



大野 暖人 (ひなと 暖人)

僕にとって中学校生活の中で一番心に残っていることは、休み時間での会話などです。くだらないことで笑い合ったり、絵を描いたりして遊ぶ日々が、本当に大好きでした。僕は将来、音楽関係の仕事に就きたいです。この先の日本の音楽を盛り上げ、たくさんの人に夢と希望を与えられるそんな人間になりたいです。将来の夢に近づけるような人になることにチャレンジしていきたいです。支えてくださった方々、本当にありがとうございました。

中学校3年間で一番心に残っているのは、2年生の時の中芸音楽会です。合奏ではいろいろな楽器に触れ、私たちが自身も見ている人も楽しめるものになりました。合唱でのみんなの声も重なって一つに溶け合うような感覚、舞台を照らすライトの輝き、贈られる大きな拍手……。全てが心に焼きついていきます。これからは馬路を離れて生活することになります。が、高校でも感謝の気持ちをお忘れず、今まで学んだことを土台にして邁進していきたいです。



式部 更紗 (さらさ 更紗)

高知大医学部学生による キャリア教育講話

テーマ:自分の将来とまわりの人とのつながり

2月24日、馬路中学校に高知大学医学部の学生3人を招き、キャリア教育のお話をさせていただきました。生徒たちは、夏休みの「半熟たまご塾」でもお世話になった学生さんのお話に興味津々でした。

医大生の話を聞き、改めて自分の将来について考えることができました。また、彼らの医師を目指す理由や意志を聞き、今の自分は努力が足りないと感じました。来年は受験生なので、しっかりと学習に力を入れたいと思います。



自分の夢についてあまり考えたことがなかったけれど、将来何をしようかイメージマップに書いてみると、やってみたいことや好きなことをたくさん書くことができました。友達とのイメージマップとつなげてみると、自分の将来だけでなく、まわりの人とのようなつながりがあるのかということも、考えることができました。

僕が中学校3年間で一番心に残っていることは、部活動です。僕は、中学校から野球をやり始め、キャッチボールもできなかったけれど、3年間練習をして、選抜大会に出場することができました。連合チームで協力して戦い、チームメイトとも仲良くなりました。最後の選手権大会では負けたけど、チームが一つになっ



はやと 清岡 隼



こう 濱渦 幸



たいし 山中 大志



あまね 高橋 天音



中学校生活で一番心に残っていることは、部活動です。初めはバットにボールが当たらず、試合にも勝てず、辛かったです。でも、3年間野球を続けて、3年生になってからはヒットを打てるようになって、野球が楽しくなりました。初めは全くできなかったことも、続けることで力がつくということも学びました。高校では、新しい環境の中で勉強と部活の両立を目指して励みます。楽しんで生活していきたいと思

僕が中学校3年間で一番心に残っていることは、部活動の野球です。僕は、中学校から野球を始め、1年生の時はなかなか勝てませんでした。ですが、県大会にも出場することができ、いい経験になりました。それに、3年生の最後の大会では、ヒットを打つことができました。しかし、チャンスで打つことができず悔しかったです。高校でも野球を続けるので、この悔しさをバネにし、甲子園に出場できるように日々努力していきたいです。

地域おこし協力隊

うまじ

創造的エネルギー

世界的伝染病に世界中の人が行動の自由を奪われた2020年、私も例にもれず影響を受けた。

元気がなくなってしまった。なるほど落ち込み、馬路村にやってくる頃には心動かされた。皆さんのものがどれにも感動できないことが悲しく、人に会えないことでこれまで生きてきた時間、意味がなかったかのよう。気が持たなくなり、血液たちが「ツライよ〜♪」と合唱しながら体中を行進（しているような気が）するほどの無気力に襲われていた。一周した血液はツラさ濃度を増して2巡目の行進に入る。季節は変わり寒くなる。冷えるは良くない。これはまずい。

私は大好きなラーメンと温泉のことばかり考えることにした。描くことにも協力隊の活動にも関係のないことばかり考えることに徹した。出かけることができないのに洋服も買った。髪を切った。2月、その日はライブパフォーマンスをした。

中芸の森林鉄道からゆず産業までの発展ストーリーをテーマにした展覧会のオープニングで、田中基希さんの生演奏とともに「柚子と隧道」をテーマにした絵を描いた。

それは久しぶりの観客がいる芸術活動で創造的エネルギーが

隊員 上村菜々子

身体中をめぐっているのが分かった。ツライツライ行進曲は止まっていた。

集中の3時間半、馬路村で蓄積した感覚を昇華した作品ができていた。できていた、という無責任かもしれないけれど、いい作品が生まれるときは自分やったとは思えない自然現象的な感覚がある。

来てくれたひとたちもいいエネルギーをもらった、観てよかったですとキラキラした瞳で笑ってくれていた。

この絵を描いて良かった、と私の心に春がもどってきた。この4月で協力隊3年目最後の年になります。

教育支援や文化イベントの企画は一旦お休みして、この美しい場所、馬路村で生まれる絵のために時間を使いたいと思います。



「ゆず林鉄 EXPO2021」上村菜々子 × nohoki tanaka
ライブパフォーマンスで制作。柚子月の灯りがダム湖に光の道ゆずロードを描き、隧道に続く森林鉄道の歴史と繋がっていくイメージが生まれた。

やなせ

隊員 福岡 直也

昨年11月に子どもが生まれ親になりました。運良く出産に立ち会えて誕生の瞬間に側にいられてうれしかったです。

その後は僕一人魚梁瀬へ戻り暮らししていました。が、年が明け妻と息子がようやく魚梁瀬に帰ってきて、今までとは全く違う新しい暮らしが始まり、今日に至っています。

初めての子育てで僕はどろろしいのかかわからず、妻ばかり奮闘していました。が、近頃は僕も子どもの様子を見てオムツ替えやミルクに寝かしつけと、授乳以外のことは大体できるまでになりました。



▲家族3人で

息子はお風呂が大好き。息子と一緒にいるお風呂の時間は毎日の僕の楽しみ。妻は岐阜、僕は埼玉と実家が遠いけど、近所のおばちゃんらにピッシリ面倒を見てもらったりと、親戚が近くにいるようで、かなり助かっています。

魚梁瀬の皆さんに愛でてもらって嬉しい限り。これからの暮らしが楽しみです。

杉の家（魚梁瀬丸山公園内）

営業日（4月13日まで）日・月・火・木曜日・祝日

（4月14日から）日～金曜日・祝日

営業時間 11:00～15:30（ラストオーダー 15:00）

電話 43-2070



令和3年2月13日から21日まで、当協議会の活動報告・講演・意見交換を行うゆず林鉄expo2021を、四国遍路日本遺産協議会との共催により高知城歴史博物館にて開催しました。

期間中は新型コロナウイルス感染症対策をしながらではありましたが、最終日には物産展も開催され、延べ625人もの来場者でにぎわいました。



今年10月開催予定の全国ハーブサミットの事前イベントとして動画をYouTubeチャンネル『第27回全国ハーブサミットin中芸』で配信しています。最新の情報は「中芸ハーブサミットHP」でご確認ください。

問い合わせ：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
 (中芸広域体育館内) Tel.: 0887-30-1865
 Mail: yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp
 HP: <http://yuzuroad.jp/> 「ゆずとりんてつ」で検索



お知らせ

春の「緑の募金」へご協力を！

3月1日から5月31日は、春の「緑の募金強化期間」です。

皆さま方から寄せられた寄付金は、公益財団法人高知県森と緑の会を通じ、県内の森林の整備・緑化の推進・子どもたちが木や森に触れ合う機会の提供・公募による森林ボランティアや市町村の緑化活動への助成等、生活の身近なところで活用されています。

「緑の募金」への寄付は、役場で受け付けていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



問い合わせ先：

馬路村役場 地域振興課 電話：44-2277（4月24日まで）
電話：⑧44-2114（4月26日から）

最低賃金のお知らせ

高知県最低賃金は、令和2年10月3日から1時間792円となっています。

問い合わせ先：高知労働局 賃金室 電話：088-885-6024

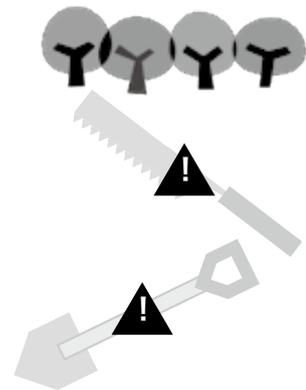
保安林での伐採・工事等には県の窓口で手続きが必要です

森林には、水を蓄える、土砂崩れを防止するなど、私たちの暮らしを守る様々なはたらきがあります。

その「はたらき」が特に重要な森林は「保安林」に指定され、立木の伐採その他の行為が制限されています。

立木の伐採・工事等は、その土地を所有する方であっても、県林業事務所で所定の手続きを済ませてからでなければ行うことはできません。

問い合わせ先：高知県安芸林業事務所 振興課
電話：0887-34-1181



スポーツ安全保険

文化活動も
加入出来ます

対象となる事故 団体活動中の事故／往復中の事故

保険期間 令和3年4月1日の午前0時から令和4年3月31日午後12時まで

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

公益財団法人 スポーツ安全協会 高知県支部

TEL 088-820-1755 電話受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土、日、祝日を除く。)

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。
ご加入はインターネットからのお手続きが便利です。(※)

スポーツ安全保険

検索

(※) 申し込みは馬路村教育委員会でも受け付けています。

4月・5月 むらの行事予定



4 月		
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	馬路村集会センターうまなび内覧会
5	月	入園式(馬路・魚梁瀬保育所)
6	火	有害物収集
7	水	村内4校 新任式・始業式・入学式
8	木	
9	金	人権相談所(馬路村役場)10:00~15:00 行政相談所(馬路村役場)10:00~12:00 古紙収集(魚梁瀬)
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	リサイクル収集 高知県立移動図書館(魚梁瀬多目的施設)11:00~
14	水	乳児健診(奈半利町防災センター)
15	木	
16	金	
17	土	職域ソフトボール大会
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	古紙収集(馬路)
24	土	参観日(馬路小・中学校)
25	日	
26	月	馬路村集会センターうまなび供用開始
27	火	リサイクル収集
28	水	1歳6カ月児、3歳児健診(奈半利町防災センター)
29	木	昭和の日
30	金	

5 月		
1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	有害物収集 みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	リサイクル収集 第35回馬路地区スカッシュバレーボール大会
12	水	乳児健診(奈半利町防災センター)
13	木	
14	金	古紙収集(魚梁瀬)
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	第40回馬路村村内芸能発表会(馬路村集会センターうまなび)
24	月	人権参観日(馬路小・中学校)
25	火	リサイクル収集
26	水	1歳6カ月児、3歳児健診(奈半利町防災センター)
27	木	
28	金	古紙収集(馬路)
29	土	
30	日	
31	月	

人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2 月	0	1	0	1	2	0	0	2	830
3 月	0	17	0	17	1	16	0	17	830

馬路 681人、335世帯
魚梁瀬 149人、85世帯
(外国人含む)

馬路村特別村民 11,841人
(3月31日現在)



村内あちらこちら



2月2日 保育所合同交流会 豆まき (馬路保育所)



2月18日 火災避難訓練 (馬路小中学校)



3月3日 ひなまつりおたのしみ会 (魚梁瀬保育所)



3月5日 お別れ遠足(魚梁瀬小学校)



3月24日 馬路村農業協同組合総会

村のできごと

2月

- 2日 保育所合同交流会 豆まき (馬路保育所)
- 5日 学習発表会 (馬路小学校)
- 18日 火災避難訓練 (馬路小中学校)
- 20日 生活発表会 (馬路保育所)
- 24日 高知大学医学部生によるキャリア講話 (馬路中学校)
- 26日 お別れ遠足 (馬路小学校)

3月

- 1日 希望の光がやってくる東京2020
オリンピック聖火展示 (馬路体育館)
- 3日 ひなまつりおたのしみ会 (魚梁瀬保育所)
- 5日 お別れ遠足 (魚梁瀬小学校)
- 13日 馬路中学校卒業式 (馬路体育館)
- 14日 魚梁瀬小・中学校卒業式 (魚梁瀬体育館)
- 23日 馬路小学校卒業式 (馬路体育館)
- 24日 馬路保育所卒園式
- 25日 庄屋祭・鬼門堂祭
馬路村集会センターうまなび竣工祭
- 26日 魚梁瀬保育所卒園式

編集後記

3月1日、馬路体育館でオリンピックの聖火が展示され、平日にもかかわらず村内外から多くの方が訪れました。警察の方も含めてたくさんの方の警備スタッフがいたため、ものものしさに驚かれた方も多かったのではないのでしょうか。

ギリシヤで採火され、やがて東京のメイン会場で灯される大切な聖火そのものが馬路村に来ていたことは、誇らしく思います。

(片)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷